

日本縦断への思い

30代の初めに体力作りで始めたランニング人生でしたがいつの間にかのめりこみ早くも35年程になりました。
走り始めは500mも走れず自分の体力の無さに驚くとともにこれではいけないと思い、先輩たちにアドバイスをいただくと共にけしかけられて記録を目指す時期もありましたがいつの間にかスピードに対する限界を感じ持久走なら楽しく走れるのではないかと思うようになりウルトラを始めて現在に至る。(サロマ湖.九州横断.熊野黒潮.奥熊野.丹後.萩往還(20年)宮古島.しまなみ海道)
来年は60代の最後年になり走りの人生の中で何かに挑戦してみたいと思っている時、森塚さんより日本縦断走り旅の話がありこれに乗らなければと思い九州縦断走り旅に参加して自分の経験と体力の無さに驚くと共に大変さが分かりました。日本の北から南までの今までに味わった事のない自然や風習を楽しむ余裕を持って自分一人ではなく参加者の皆さんと力を合わせて走れたら良いと思います。今年から来年にかけては日本縦断走り旅をするんだと思いながらまずは走り旅東北編に参加して体力を見て続けて何日か走るつもりです。9月には個人で東海道から京街道を予定しています。時間が許せば中山道.甲州街道なども計画していきたいです。生涯走行距離も日本縦断走り旅中に12万kmになりそうですがどうなる事やら。

2012/7/10
田中 勝也